

あ さ な ぎ 通 信

～心豊かに しなやかで 進んで学ぶ子どもの育成～

浅子小中学校だより

No.28

令和5年11月7日(火)

文責：木下智美

11月2日(木) 佐世保市小学校音楽発表会

いっぱい練習した鍵盤ハーモニカやカスタネットを確認して、12時30分バスに乗ってアルカス佐世保へ。バスの中では楽しそうにおしゃべりしていた子どもたちでしたが、バスを降りて会場に入ると無口になり、誘導の先生の指示で客席に入りました。客席では他の学校のお友達に手を振ったり、3階席に来ておられる保護者の方に手を振ったりしていましたが、始まる直前はちょっと緊張したようでした。それでもたくさん練習をしているので、本番は上手に演奏できました。「上手だったね」「楽しそうだったね」というお言葉をいただき「練習は裏切らない」と思いました。山田先生も来てくださり、みんな嬉しそうにハイタッチしていました。

鍵盤ハーモニカでテンポの速い曲を演奏することは、子どもたちにとって難しいことでしたが、朝の時間や昼休みに練習する子どももいて、9月後半に入るとほぼ全員吹けるようになっていました。さらに立奏もできるようになるなど、少しずつ目標に向かってステップアップできました。

1・2年生も音楽に合わせ、カスタネットをテンポよく使うことができました。

「学園天国」の歌詞の中に、『授業中 天国だよ』という言葉があります。ステージでの時間は、幸せを感じた思い出の一つです。



さてこの日の前日、後期・前期ともに聴き合いの時間を設けました。後期課程は合唱。曲は『心の瞳』です。1985年8月12日の日航機墜落事故で帰らぬ人となった坂本九さんの遺作で、愛する家族のために歌った坂本九さん最後の曲。事故の数時間前、公開収録したラジオ番組で当初の予定になかった『心の瞳』を披露されています(この一回だけです)。この歌詞に込められているのは奥様(柏木由紀子さん)との永遠の愛、家族との永遠の絆です。今年8月26日～27日に放送された日本テレビの『24時間テレビ』の中で、タレントの大西流星さんがピアノの伴奏をして中学生84名が合唱した場面を、視聴された方もいらっしゃると思います。この曲を後期課程全員で、仲間と過ごしながらかいた絆を思いながら、情感豊かに歌ってほしいと願っています。

佐世保市中学校音楽発表会(アルカス佐世保)

♪11月14日(火) 本校出演は10:30頃出演の予定です。保護者席が3階に設けてあります。

11月行事

2日(木)市小学校音楽発表会

20日(月)歯科検診(全)

8日(水)～10日(金)三者面談(9年)

第2回テスト(後期) 22日(水)まで

14日(火)市中学校音楽発表会

26日(日)育友会救急救命講演会

ふるさとの海の体験(前期)

29日(水)人権・福祉学習

(雨天時 16日(木))

アイマスク・老人体験

※14日は「お弁当の日」です